

様式7

入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和6年7月25日(木) 島根大学本部棟1階第二会議室	
委員	委員長 深田 拓慶 (公認会計士・税理士) 委員 江藤 雅博 (行政書士) 委員 門脇 直輝 (弁護士) 委員 原 康弘 (島根県総務部営繕課長)	
審議対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
抽出案件(合計)	6件	(備考) ・今回の審議対象期間における再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
工事(小計)	4件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	1件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2件	
工事希望型競争入札	件	
通常指名競争入札	件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	2件	
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1件	
標準型プロポーザル方式	件	
一般競争入札	件	
随意契約	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

別紙

質 問	回 答
<p>1. 国立大学法人島根大学において発注した建設工事について (施設企画課より説明) ・特になし。</p> <p>2. 国立大学法人島根大学において発注した設計・コンサルティング業務について (施設企画課より説明) ・特になし。</p> <p>3. 指名停止等の措置について (施設企画課より説明) ・特になし。</p> <p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (施設企画課より説明) (原委員において抽出いただいた案件について審議) ・特になし。</p> <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (施設企画課より工事概要等について説明)</p> <p><u>(1) 一般競争入札[政府調達](450万SDR以上)(総合評価落札方式(標準型)施工体制確認型併用)</u> 【(川津)材料エネルギー学部棟新営その他工事】</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・入札が 3 回実施されており、予定価格と入札価格の差額要因は何か。 ・競争参加者が 1 者であった要因は確認できているか。 ・県内に入札参加資格を有する企業は何者あるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札後、資材等を含む直接工事費の考え方の違いや、県内外の他の工事との工事期間の重複により、職人の確保が難しいと聴取しており、そのことが要因と推測する。 ・他県（大阪）での特需工事と工事期間が重複し、競争参加できなかったと聴取している。 ・島根県：2 者
<p>（2）一般競争入札（最低価格落札方式）</p>	
<p>【(川津) 大学会館他外壁改修工事】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 者入札となった要因は何か。 ・ 入札公告が遅延した理由は何か。 ・ 工期を後に変更することはできなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学以外の官公庁等が発注する工事と工事期間が重複し、配置予定技術者の確保が難しかったのではないかと推測している。また、官公庁等発注工事の契約予定時期の後に入札公告したことも要因のひとつと考える。 ・ 大規模新営工事の設計・積算・契約業務を優先する必要があったため、入札公告時期が遅延した。 ・ 外壁工事のため、山陰地域の気候条件により、冬季は施工が中断してしまう恐れがあることを考慮し、後に変更することは考えなかった。
<p>（3）一般競争入札（最低価格落札方式）</p>	
<p>【(医) 看護学科棟屋上防水改修工事】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格よりかなり低い入札価格となった要因は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防水工事のため、通常建築工事の下請けに入る業者が元請けとして入札に参加し、企業努力等により低価格で落札した

<p><u>(4) 随意契約</u> 【(塩治) 中央機械室他中央監視設備 (災害復旧) 工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格はどのようにして算出したのか。 <p><u>(5) 簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</u> 【(川津) 産学協創インキュベーションセンター新営設計業務 (建築)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易公募型プロポーザル方式 (拡大) において、特定されなかった業者の理由について、もう少し詳細に教えていただきたい。 <p><u>(6) 随意契約</u> 【(川津) ライフライン再生 (熱源設備) 設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加資格の地域要件は、中国地区全体となるのか。 ・ 地域を限定しない場合であっても、競争参加者は1者なのか。 ・ 公告期間を長くすれば入札参加者が増えるのではないかと推測する。 	<p>のではないかと推測する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央監視設備を製造及び保守している業者より見積を徴取して算出した。 ・ 特定した業者と比較し、技術提案書の内容が劣っていたためである。 ・ 地域要件は、競争参加資格としていない(全国)。 ・ 小規模設備設計業務については、競争参加者が1者になる傾向がある。 ・ 公告期間を長くした場合であっても、小規模設備設計業務においては変わらないと認識している。
---	---